

『第70回人事労務管理セミナー』のお知らせ

「トヨタの自工程完結を重視した仕事の進め方」

講師 宇井 克己 (トヨタ認定講師)

昨今、働き方改革の実現のため、生産性の向上や個々のモチベーションアップ、組織の活性化による労務問題・離職問題の解消、組織力低下の防止が求められています。

諸問題の解決・防止にはそれぞれの立場における「仕事の進め方の見直し」「仕事の質の向上」が必要となってまいります。

当セミナーでは「トヨタの自工程完結」が、事務系・営業系職場においても仕事の進め方を見直す有効手段であり、働き方改革を大きく後押しすることを体感していただけます。

仕事を進めるときに、だれも悪い結果にしよう、悪いものをつくろうなどと思っている人はいません。しかし、なぜ上手くいかないのか。どうして失敗してしまうのか。

一生懸命働いているのに期待された成果が出ないのはおかしい……。

トヨタは「上司・部下それぞれの仕事の進め方」にこそ問題があると考え、2007年よりホワイトカラーの仕事の進め方を変える全社的な取り組みをスタートしました。

今回は豊富な登壇実績のあるトヨタ認定講師を迎え、様々なワークも交えながら実務に近い形式にてセミナーを進めてまいります。

<事務局より>

日本を代表する企業、トヨタ自動車。その圧倒的な企業力は世界に知られるところだが、トヨタといえば、「カイゼン」「QCサークル」「トヨタ生産方式」など製造現場の取り組みがあまりに有名だが、実はスタッフ管理部門に代表されるホワイトカラーについても、新たな取り組みを進めています。

今回は、人事労務責任者、担当者の皆様に於かれましては、大変ご参考になる事とご推察いたします。万障繰り合わせの上、是非、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

講演内容

1. 段取りを重視した仕事の進め方
～自工程完結ってそんなことだったのか～
 - (1) はじめに(自工程完結とは何か)
 - ・段取りの重要性
 - ・当セミナーの主旨
 - (2) 自工程の歴史
 - ・製造からスタッフへの展開
 - (3) 自工程完結の考え方
 - ・PDCA と自工程完結

2. 自工程完結の考え方を活かした上手な業務指示
 - (1) アイスブレイク(わたしチェック)
 - (2) 業務指示のポイント
 - ・仕事の目的、目標、アウトプットイメージを明確にする
 - ・仕事の手順を明確にする
 - ・判断基準、必要なものを考える
 - ・全体を通じて有効な意識
 - ・まとめ

3. 当セミナーのまとめ
 - (1) 自工程完結導入がもたらす 10 のメリット
 - (2) 事例紹介
 - 説明者
 - 所属：一般社団法人 中部品質管理協会
 - 役職：理事
 - 氏名：川上 尚光 (かわかみ なおみつ)

4. 質疑応答

プログラムの内容は変更となる場合がございます。ご了承ください。

講師紹介

宇井 克己 (トヨタ認定講師)

京都外国語大学卒業後、一部上場機器メーカーにて8年間営業部門勤務。
トヨタ自動車の英国工場進出に伴い、英国へ駐在し代理店教育や欧州進出企業への営業活動にも携わる。

1998年に社団法人中部産業連盟に入職し、ISOコンサルの企画・営業や中部地区の製造業のノウハウを標準化するプロジェクト事務局を担当後、コンサルタントとして独立し現在に至る。

一部上場企業から小規模企業まで幅広くコンサルティング・研修を担当。

※主な登壇企業: 大手自動車、電機メーカー・マスコミ・官公庁 等

開催日程

「トヨタの自工程完結を重視した仕事の進め方」

講師: 宇井 克己 (トヨタ認定講師)

日時: 平成30年3月9日(金) 13:30~16:30

会場: 大阪府立男女共同参画・青少年センター (ドーンセンター)
特別会議室 (5階)

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-49

(地下鉄谷町線天満橋駅より徒歩3分) (京阪天満橋駅より徒歩6分)

TEL: 06-6910-8500

受講料: (賛助会員) 10,000円 (一般) 12,000円 (消費税込)

受講者にはトヨタ(株)元副社長 佐々木眞一著の

『現場からオフィスまで全社で展開する トヨタの自工程完結
リーダーになる人の仕事の進め方』を当日に配布致します

申込み方法: 次ページの参加申込書をFAXでお送り下さい。

現場からオフィスまで、
全社で展開する

トヨタの 自工程完結

トヨタ自動車株式会社 取締役・社長
リーダーになる人の
佐々木眞一 仕事の進め方

現場での仕事は
5倍速
モチベーションが上がれば
あなたの仕事も
ガラッと変わる

「トヨタ生産方式」には、
続きがあった! その全貌を、
現役幹部が
初めて説き明かす!!

佐々木氏が考えたことは、「心がけ」ではなく、もっと科学的に仕事の進め方を捉えることだった。「すべての工程を洗い出し、見直して精査し、何をすればいいのか、という行動まで落とし込む」ミスをなくしたり、やり直しをしなくて済むアプローチだ。これこそが、「自工程完結」という取り組みなのである。

この通りにやれば、必ず結果が出る。安心して仕事ができる、という環境ができた。生産性ばかりでなく、モチベーションも上がった。やがて、他の職場でも競って取り組みすることになった。

お申込にあたって

1. 参加申込書をFAXでお送り下さい。後日、受講者証・受講料請求書・会場地図を郵送致します。
なお、受講者証等は、お申込みご担当者宛に郵送させていただきます。
2. 受講料は原則セミナー開催日の7日前までにお振込ください。
開催日間近のお申込の場合は2日前までにお振込下さい。お振込手数料は、貴社にてご負担下さい。
尚、現金でのお取り扱いには致しておりません。領収書は原則として発行しておりません。
3. 参加申込のキャンセルについて、開催日の7日前までに当センターセミナー担当へご連絡いただいた場合は、受講料の全額を払い戻し、開催日2日前までは受講の50%を払い戻し致しますが、開催日前日以降は受講料の払い戻しは致しませんのでご了承ください。

FAX 06-6949-4487

公益財団法人 産業雇用安定センター 大阪事務所セミナー担当 宛

「トヨタの自工程完結を重視した仕事の進め方」

参加申込書

平成30年3月9日(金) 開催

貴社名			
ご住所	〒 -		
ご担当者	部署・役職名	TEL	
	ご氏名	FAX	
参加者名	(フリガナ)	部署名	役職名
1.	()		
2.	()		
ご担当者 E-mail		受講料合計	¥

参加申込書記載の情報につきましては、当セミナーの受講者整理の為に使うほか、場合によっては当センターが開催するセミナー等の案内やアンケートの実施に使用させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
当センターでは、お客様の個人情報を厳重に管理しておりますので、外部に開示する事は一切ございません。

《宇井 克己講師への質問箱》下記にご記入ください。(講師に事前にお伝えします)

--

お問い合わせ先： 公益財団法人 産業雇用安定センター 大阪事務所 セミナー担当

〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル4階
TEL 06-6947-8138(直通) FAX 06-6949-4487 E-mail: osaka-s2@sangyokoyo.or.jp